

CI-NET標準BPおよびCI-NET LiteS実装規約 改訂要望一覧

2019/04/04疑問 青字、薄青背景で記載

V1.7

V2.1ad8

Line No.	CR管理No.	Title	概要	改訂反映先	標準BPWG／LiteS規約WG検討進捗	標準委員会審議進捗	審議結果	状態	標準BP反映Ver.	標準BPに反映対象	反映状況	LiteS実装規約反映Ver.	実装規約反映Ver.	反映状況
1	B-2016-001	建設業許可工事業種	「解体工事業」を追加する。	標準BP Ver.1.6		第2回(2016/9/13)承認	「解体工事業」の追加については承認。	承認	V1.7	○	○			
2	B-2016-002	データ交換協定書	「基本契約」を追加する。	標準BP Ver.1.6	2018年度第3回標準BPWG、第6回LiteS規約WGにて承認。	第2回(2016/9/13)にて、基本契約の暫定利用に係る「データ交換協定書」の変更は却下。標準BPの改訂は正式な基本契約メッセージが掲載される際に行う。 →2018年度第4回標準委員会にて承認。		承認	V1.7	○	○			
3	B-2016-003	データ交換運用マニュアル	「基本契約」を追加する。	標準BP Ver.1.6	2018年度第3回標準BPWG、第6回LiteS規約WGにて承認。	第2回(2016/9/13)審議にて、基本契約の暫定利用に係る「データ交換運用マニュアル」の変更は却下。標準BPの改訂は正式な基本契約メッセージが掲載される際に行う。 →2018年度第4回標準委員会にて承認。		承認	V1.7	○	○			
4	B-2016-004	データ交換運用マニュアル	「メール」による例示を「ASP」による例示に置き換える。	標準BP Ver.1.6	平成28年度第4回LiteS規約WG提出→指摘事項あり→第5回LiteS規約WGへ再提出→承認	第4回(2017/2/8)にて承認		承認	V1.7	○	○			
5	B-2016-005	データ交換協定書	暗号方式の変更に伴い、以下の2点を追記する。 ・事業者の存在証明手続き ・事業者が特定した契約権限者による契約を事業者が拒否できないこと	標準BP Ver.1.6	平成28年度第2回標準BPWG提出→承認→◇	◇→第3回(2016/12/7)にて指摘事項あり。→修正の上承認。		承認	V1.7	○	○			
6	B-2016-006	CI-NET建設資機材コード(機械設備機材コード)の改訂	機械設備分野のうち、機器設備、衛生・防災機器について、CI-NET建設資機材コードとStemコードの統合、および大分類以下のコード体系整理を行う。	標準BP Ver.1.6	平成28年度第2回標準BPWG提出→承認	第3回(2016/12/7)にて承認	改訂内容については設備見積WGで確認済みであるので、手続きとして問題ないことをもって、承認され	承認	V1.7	○	○			
7	B-2016-007	CI-NET建設資機材コード(電気設備機材コード)の改訂	CI-NET電気設備機材コードについて、コード体系の再編成、新機材コードの追加、および不要なコードの削除の改訂を行う。	標準BP Ver.1.6	平成28年度第2回標準BPWG提出→承認	第3回(2016/12/7)にて承認	改訂内容については設備見積WGで確認済みであるので、手続きとして問題ないことをもって、承認され	承認	V1.7	○	○			
8	B-2016-008	データ交換協定書	ebMS利用に対応した変更	標準BP Ver.1.6	平成28年度第5回LiteS規約WGおよび第3回標準BPWGへ提出→承認	第4回(2017/2/8)にて承認		承認	V1.7	○	○			
9	L-2016-001	契約条件に係るデータ項目	「解体工事業」を追加する。	LiteS実装規約Ver.2.1ad.8	平成28年第3回LiteS規約WG提出→承認	第2回(2016/9/13)承認	「解体工事業」の追加については承認。ただし、本CRではマルチ回数は「5回」のままとし、マルチ回数を「30回」に変更するためのCRIは別途申請する。	承認				V2.1ad8	○	○

Line No.	CR管理No.	Title	概要	改訂反映先	標準BPWG/LiteS規約WG検討進捗	標準委員会審議進捗	審議結果	状態	標準BP反映Ver.	標準BPに反映対象	反映状況	LiteS実装規約反映Ver.	実装規約反映Ver.	反映状況
10	L-2016-002	圧縮解凍方式変更	①圧縮解凍方式を従来のexe形式に加えて、zip形式も可とする。 ②base64にはファイル形式がないので、タイトルにファイル形式を明記しておく必要がある。	LiteS実装規約Ver.2.1ad.8	①:技術検討WG→平成28年第3回LiteS規約WG提出→承認 ②:平成28年第4回LiteS規約WG提出→指摘事項あり→第5回LiteS規約WGへ提出→承認	第4回(2017/2/8)にて承認		承認				V2.1ad8	○	○
11	L-2016-003	バージョン命名ルール	(昨年度案をベースに作成。)	LiteS実装規約Ver.2.1ad.8	第3回LiteS規約WG提出→未審議→第4回LiteS規約WG提出→承認→◇◆→第5回LiteS規約WGへ再提出→承認→※	◇→第3回(2016/12/7)にて指摘事項あり。→◆ ※→第4回(2017/2/8)再審議の上承認		承認				V2.1ad8	○	○
12	L-2016-004	確定注文／注文請けメッセージを利用した基本契約の取り交わしに係る「データ交換協定書」および「データ交換運用マニュアル	基本契約の暫定利用に伴い、「データ交換協定書」および「データ交換運用マニュアル」に係る例示を指針・参考資料に掲載する。	通知文書	第3回LiteS規約WG提出→指摘事項あり→第4回LiteS規約WG未提出→第5回LiteS規約WGへ提出予定→提出取下げ。通知文書として、別紙1～3を作成。		暫定運用につき、実装規約の改訂は行わないこととし、取り下げた。	取下げ						
13	L-2016-005	建設業許可工事業種	マルチ回数を5回から30回に変更する。	LiteS実装規約Ver.2.2ad.1	第4回LiteS規約WGにて、申請取下げを決定。		マルチ回数を5回から30回に変更する案は、帳票レイアウト変更等への影響が大きいこと等の理由により、取下げとした。	取下げ						
14	L-2016-006	メッセージのキー項目	確定注文を見積依頼と紐づけるデータ項目を明記する。	LiteS実装規約指針・参考資料Ver.2.1ad.8	第5回LiteS規約WGへ提出→承認	第4回(2017/2/8)にて承認		承認				V2.1ad8	○	○
15	L-2016-007	HTTP/1.1のRFC改訂に伴う変更	HTTP/1.1のRFCについて、2014年にRFC7230～7239が発行され、RFC2616が廃止されたことに伴い、「A.情報伝達規約」の記載を変更する。	LiteS実装規約Ver.2.1ad.8	第5回LiteS規約WGへ提出→承認	第4回(2017/2/8)にて承認		承認				V2.1ad8	○	○
16	F-2016-001	明細中項目の階層数	中項目の階層数を12階層から15階層へ拡張する。	LiteS実装規約Ver.2.1ad.8	設備見積WG→2016年度第4回LiteS規約WG提出→延期(設備見積実証結果を確認の上、再審議。)			延期						
17	F-2016-002	電子メールアドレス	[1001]送信側電子メールアドレス および[1002]受信側電子メールアドレス を各メッセージに設定する。	LiteS実装規約Ver.2.2ad.1	2017年度設備見積WGにて審議予定?									
18	F-2016-003	技術データ(カタログ等)の添付	データチェック値の「6」が「1」の時は、再見積依頼時に前回見積回答時の添付ファイルを強制的に添付させる。	LiteS実装規約Ver.2.1ad.8	2017年度設備見積WGにて審議予定?									
19	F-2016-004	見積依頼の中項目レベルのコード化	[1372]工種・科目コードの細分化(見積依頼の中項目レベルのコード化)	LiteS実装規約Ver.2.1ad.8	2017年度設備見積WGにて審議予定?									

Line No.	CR管理No.	Title	概要	改訂反映先	標準BPWG／LiteS規約WG検討進捗	標準委員会審議進捗	審議結果	状態	標準BP反映Ver.	標準BPに反映対象	反映状況	LiteS実装規約反映Ver.	実装規約反映Ver.	反映状況
20	B-2017-001	建築見積業務に係るデータ項目の新設	以下のデータ項目を建築見積業務で利用するため新設する。 1701 補助金申請有無表示順コード 1702 補助金申請有無区分 1704 エ区表示順 1705 エ区分 1707 ゾーン表示順 1708 ゾーン区分 1711 棟表示順 1712 棟区分 1716 内部／外部区分コード 1717 タイプ表示順 1718 タイプ区分 1720 タイプ倍数 1721 階表示順 1722 階区分 1723 階区分コード 1726 躯体仕上コード 1727 部位表示順 1729 集計部位コード 1732 合成名称 1733 合成名称コード 1735 合成名称単位 1739 躯体品目名称コード 1741 部屋表示順 1742 部屋名(部屋略称) 1743 部屋記号 1745 部屋倍数 1751 積算数量 1760 合成名称内順位コード 1762 表現名称(拾い仕上名称) 1763 拾い仕上記号 1764 詳細部位表示順 1765 詳細部位 1769 部分別コード 1771 明細数量掛率 1772 材料単価 1773 材料単価掛率	【承認済み】標準BP Ver.1.5→Ver.1.7 「2.4 データ項目定義およびマトリックス」(p.54-p.83) 「2.5 標準メッセージ一覧表」(p.84-p.173) ⇒【CR別添①、②】 ■LiteS実装規約Ver.2.1ad.7→LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「B.情報表現規約 X.メッセージごとの使用データ項目」(p.499-p.520) ⇒【CR別添①、②】 ■LiteS実装規約Ver.2.1ad.7→LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「2.3. データ項目定義と運用の詳細」(p.68-p.112-p.155-p.194-p.263-p.345-p.423-p.463-) ⇒【CR別添③】 ■LiteS実装規約Ver.2.1ad.7「データ項目索引」(p.566-p.567)には追記済み。	※標準BPは、CR承認済み、未改訂。 ※内容は、建築見積業務に関する項目の新設。 2017年度第2回標準BPWGにて承認済み。 2017年度第5回LiteS規約WGにて、LiteS実装規約には追加しないことを決定。取り下げ。	B-2017-001のみ、第3回標準委員会にて承認された。		承認	V1.7	○	○			

Line No.	CR管理No.	Title	概要	改訂反映先	標準BPWG/LiteS規約WG検討進捗	標準委員会審議進捗	審議結果	状態	標準BP反映Ver.	標準BPに反映対象	反映状況	LiteS実装規約反映Ver.	実装規約反映Ver.	反映状況
21	B-2017-002 / L-2017-002	発注者および受注者の特定に係るデータ項目の新設	発注者および受注者を特定する以下のデータ項目を新設する。 ・[1307]発注者法人番号・事業所コード ・[1308]受注者法人番号・事業所コード ・[1386]受注者代表者役職名 ・[1387]発注者代表者役職名 ・[1388]受注者決裁者役職名 ・[1389]発注者決裁者役職名	■標準BP Ver.1.5→Ver.1.7 「2.4 データ項目定義およびマトリックス」(p.54-p.83) 「2.5 標準メッセージ一覧表」(p.84-p.173) ⇒【CR別添①、②】 ■LiteS実装規約Ver.2.1ad.7→LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「B.情報表現規約 X.メッセージごとの使用データ項目」(p.499-p.520) ⇒【CR別添①、②】 ■LiteS実装規約Ver.2.1ad.7→LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「2.3. データ項目定義と運用の詳細」(p.68-p.112-p.155-p.194-p.263-p.345-p.423-p.463-) ⇒【CR別添③】 ■LiteS実装規約Ver.2.1ad.7→LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「〇〇メッセージにおいて〇〇メッセージの値と異なってもよいデータ項目」(p.184,p.236,p.251)	2017年度第2回標準BPWGにて差し戻し。以下の2項目が「法人番号」を含むことが解るよう、名称を再検討することが要求された。 ・[1307]発注者CI-NET企業コード ・[1308]受注者CI-NET企業コード 2017年度第5回LiteS規約WGにて、以下の名称に変更することが提案された。 ・[1307]発注者法人番号・事業所コード ・[1308]受注者法人番号・事業所コード	B-2017-002 / L-2017-002 ともに、第3回標準委員会にて承認された。		承認	V1.7 (V1.51)	○	○	V2.1ad8 但し基本契約のみ V2.2ad0は他のメッセージも対象	○	○
22	B-2017-003 / L-2017-003	契約条件に係るデータ項目の新設	契約条件に係る以下のデータ項目を新設する。 ・[1363]法定福利費(新設) また、その他に追加要望のあった瑕疵担保期間や労災保険については、いずれも[1056]支払い条件に記載することとしたため、[1056]支払い条件のマルチ回数を4回から6回に変更する。	■標準BP Ver.1.5→Ver.1.7 「2.4 データ項目定義およびマトリックス」(p.54-p.83) 「2.5 標準メッセージ一覧表」(p.84-p.173) ⇒【CR別添①、②】 ■LiteS実装規約Ver.2.1ad.7→LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「B.情報表現規約 X.メッセージごとの使用データ項目」(p.499-p.520) ⇒【CR別添①、②】 ■LiteS実装規約Ver.2.1ad.7→LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「2.3. データ項目定義と運用の詳細」(p.68-p.112-p.155-p.194-p.263-p.345-p.423-p.463-) ⇒【CR別添③】	2017年度第2回標準BPWGにて承認済み。 2017年度第5回LiteS規約WGにて、「内数として鑑に直接入力する。」の文言は解りにくいとの指摘を受けて、メッセージ毎に含まれるデータ項目名を明記することが指示された。	B-2017-003 / L-2017-003 ともに、第3回標準委員会にて承認された。		承認	V1.7	○	○	V2.2ad0		

Line No.	CR管理No.	Title	概要	改訂反映先	標準BPWG/LiteS規約WG検討進捗	標準委員会審議進捗	審議結果	状態	標準BP反映Ver.	標準BPに反映対象	反映状況	LiteS実装規約反映Ver.	実装規約反映Ver.	反映状況
23	B-2017-004 / L-2017-004	データ項目「本文」の新設	基本契約業務を行うため、明細行に以下のデータ項目を新設する。 ・1428 本文	<p>■標準BP Ver.1.5→Ver.1.7 「2.4 データ項目定義およびマトリックス」(p.54-p.83) 「2.5 標準メッセージ一覧表」(p.84-p.173) ⇒【CR別添①、②】</p> <p>■LiteS実装規約Ver.2.1ad.7→LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「B.情報表現規約 X.メッセージごとの使用データ項目」(p.499-p.520) ⇒【CR別添①、②】</p> <p>■LiteS実装規約Ver.2.1ad.7→LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「2.3. データ項目定義と運用の詳細」(p.68-p.112-p.155-p.194-p.263-p.345-p.423-p.463-p.) ⇒【CR別添③】</p> <p>■LiteS実装規約Ver.2.1ad.7 指針・参考資料→LiteS実装規約Ver.2.2ad.1指針・参考資料 「B.V.電子契約データにおける注文業務帳票の印刷例」(p.135-p.162)</p>	<p>2017年度第2回標準BPWGにて差し戻し。「1428 約款」を「1288 明細データ属性コード」と組み合わせて、確定注文／注文請けメッセージや基本契約メッセージで利用する方法を具体的に示すことが要望された。</p> <p>2017年度第5回LiteS規約WGにて上記要望について検討が必要となったため、2017年度はCRの提出が見送られた。</p> <p>2018年度第1回～第2回LiteS規約WGにて再審議の上、承認された。ただし、p.12以降の記載の印字例については、LiteS実装規約指針・参考資料であり、CR不要のため削除する。→【MRI】備忘のため、CRの参考資料として添付することではよいか？</p> <p>名称は汎用性に配慮し、「約款」から「本文」に変更した。</p>	2018年度第2回標準委員会にて承認された。←#委員会後のメール配付によりCR確認の上。		承認	V1.7 (V1.51)	○	○	V2.1ad8 但し基本契約のみ V2.2ad0は他のメッセージも対象	○	○
24	B-2017-005 / L-2017-005	「基本契約」メッセージの新設および帳票レイアウトの掲載	基本契約業務を行うため、以下のメッセージを新設する。 ・基本契約メッセージ また、帳票印刷時のレイアウト定義も作成する。	標準BP Ver.1.7→LiteS実装規約Ver.2.2ad.1	2017年度第5回LiteS規約WGにて、バイト数確定に至らなかったことから、2017年度はCRの提出が見送られた。		2018年度へ持ち越し→L-2018-001	引継						

Line No.	CR管理No.	Title	概要	改訂反映先	標準BPWG／LiteS規約WG検討進捗	標準委員会審議進捗	審議結果	状態	標準BP反映Ver.	標準BPに反映対象	反映状況	LiteS実装規約反映Ver.	実装規約反映Ver.	反映状況
25	B-2017-006 ✕ L-2017-006	打切精算区分のコード追加	合意打切申込、合意打切承諾、一方的打切通知の各メッセージの新設に伴い、増精算と減精算のいずれによる打切であるかを示すためのコードを追加する。	■標準BP Ver.1.5→Ver.1.6 「3 CI-NET標準データコード(CD)」(p.174-)	(標準BPのCRについては、Line No.27と併せて申請。) 標準BPWGにて差し戻し。「1増精算」と「2減精算」の2コードが必要な理由を明らかとするため、p.198レベルの記載が必要であると指摘されたことから、2017年度はCRの提出が見送られた。 →CRに理由を追記の上、2018年度第3回 LiteS規約WGにて承認された。	2018年度第3回標準委員会(12月)にて承認。		承認	V1.7	○	○			
26	B-2017-007 / L-2017-007	消費税計算区分のコード追加	[1376] 明細別消費税率 の追加に伴い、消費税の計算方法を表す区分を新設する。	■標準BP Ver.1.5→Ver.1.6 「3 CI-NET標準データコード(CD)」(p.174-)	(標準BPのCRについては、Line No.27と併せて申請。) 標準BPWGにて、運用方法の明確化が必要であるとして差し戻され、2017年度はCRの提出は見送られた。 対象とするメッセージが確定した後に、運用方法を明示し、再提出することとなった。 →消費税計算区分コード事の計算方法を LiteS実装規約に明記する必要がある。【CR要提出→L-2018-007(L-2017-007はL-2018-007へ引継ぎ)】 →B-2017-007は承認済み。	2018/12/19時点:L-2018-007と併せて承認予定。		BPは完了 規約は引継ぎ	V1.7	○	○	V2.1ad8 — (L-2017-007はL-2018-007へ引継ぎのため、なしとする)		

Line No.	CR管理No.	Title	概要	改訂反映先	標準BPWG／LiteS規約WG検討進捗	標準委員会審議進捗	審議結果	状態	標準BP反映Ver.	標準BPに反映対象	反映状況	LiteS実装規約反映Ver.	実装規約反映Ver.	反映状況
27	B-2017-008 / L-2017-008	明細データ属性コードの追加	明細に [新規1428] 本文 を新設する (B-2017-004)に伴い、[1288]明細データ属性コードに以下を新設する。 9: 本文 (L-2018-008、[1289]補助明細コード本文行にて検討、承認) また、帳票印刷時のレイアウト定義も作成する。	■標準BP Ver.1.5→Ver.1.6 「3 CI-NET標準データコード (CD)」(p.174-)	標準BPWGにて、「1288 明細データ属性コード」を「1428 本文」と組み合わせて、確定注文／注文請けメッセージや基本契約メッセージで利用する方法を具体的に示すことが要望されたことから、2017年度はCRの提出が見送られた。 「6」から「9」については、区分せず、1コードのみ追加することも提案された。 →2018年度第2回LiteS規約WG(2018年5月)にて承認された。 →2018年10月にLiteS実装規約のCRにて、以下の2点を追記するべきとの提案があった。 ①見積及び注文メッセージでは「9」を使用可能とする。 ②その他のメッセージでは「9」を使用可能とする。 上記を共通ルールと個別ルールにて明記する。【CR要提出→L-2018-005】 →2018年度第4回LiteS規約WG(2018年11月)にて承認された。 →[1288]明細データ属性コード(9)と[1289]補助明細コード(82)(改ページ)の使用方法的な検討は2019年度に引き継ぎ(B-2019-001/L-2019-001)	2018年度第2回標準委員会にて承認された。←#委員会後のメール配付によりCR確認の上。 具体的な内容はほぼ未審議のため、CRは未作成。2019年度の審議結果を反映してCRを作成予定。		承認	V1.7 (V1.51)	○	○	V2.1ad8 但し基本契約のみ V2.2ad0は他のメッセージも対象	○	○
28	B-2017-009 / L-2017-009	バイト数の統一化	標準BPとLiteS実装規約のバイト数の不一致な以下のデータ項目について、同一バイト数に変更する。 1193 原価科目名 1195 原価細目名 1013 受注者名 1166 受注者建設業許可区分・登録コード 1167 受注者建設業許可工事業種 1168 受注者建設業許可日 1052 工事・納入開始日 1053 工事・納入終了日・納入期限 1139 工期・納期指定 1070 見積有効期限年月日 1140 見積有効期間 1141 見積提出期限年月日 1185 使用メーカー購入品名、数量単位 1189 使用商社購入品名、数量単位 1179 帳票データチェック値 1199 解除・打切理由 1136 備考 1383 受注者側専用使用欄 1384 発注者側専用使用欄 1214 規格・仕様・摘要 1281 建設資機材標準名称 1298 契約使用期間 1299 契約補助数量 1206 使用期間開始日 1207 使用期間締切日 1376 明細別消費税率	□標準BP Ver.1.5→Ver.1.7 「2.4 データ項目定義およびマトリックス」(p.54-p.83) 「2.5 標準メッセージ一覧表」(p.84-p.173) ⇒【CR別添①、②】	2017年度第4回LiteS規約WGにて、標準BPとLiteS実装規約を一致させない方針が決定されたことを受けて、LiteS実装規約のCRは提出しない。 →第2回標準BPWGにて、標準BPとLiteS実装規約を整合させるべきとの指摘があったことから、標準BPにCRを提出するか否かは今後に検討する。	2017年度第2回標準委員会(12月開催)にて、「LiteS実装規約のバイト数は変更しない」と方針決定した。		却下						

Line No.	CR管理No.	Title	概要	改訂反映先	標準BPWG／LiteS規約WG検討進捗	標準委員会審議進捗	審議結果	状態	標準BP反映Ver.	標準BPに反映対象	反映状況	LiteS実装規約反映Ver.	実装規約反映Ver.	反映状況
29	B-2017-010 / L-2017-010	バイト数の拡張	バイト数が不足しているとの要望のあった以下のデータ項目について、バイト数を拡張する。 1013 受注者名 1015 受注者代表者氏名 1017 受注者担当部署名 1024 発注者名 1003 発注者JV構成企業名 1026 発注者代表者氏名 1028 発注者担当部署名 1029 発注者担当者名 1042 工事場所・受渡し場所名称 1044 別途受渡し場所名称 1069 受注者側見積・契約条件 1174 発注者側見積・契約条件 1175 特記事項 1176 特記事項2 1142 見積提出期限 1073 運送者名 1096 消費税額 1098 契約金額消費税額	<input type="checkbox"/> 標準BP Ver.1.5→Ver.1.7 「2.4 データ項目定義およびマトリックス」(p.54-p.83) 「2.5 標準メッセージ一覧表」(p.84-p.173) ⇒【CR別添①、②】 <input type="checkbox"/> LiteS実装規約Ver.2.1ad.7 →LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「B.情報表現規約 X.メッセージごとの使用データ項目」(p.499-p.520) ⇒【CR別添①、②】	2017年度～2018年度第3回LiteS規約WG(8月開催)にて、以下が要望された。 ①取引先名称に関連する項目において、バイト数が不足することのないよう拡張すべき。:建設業者ユーザ ②バイト数変更にあたり、注文書・請書の印字レイアウトも考慮する必要がある。:建設業者ユーザ ③システム改修負荷を軽減するため、バイト数を拡張するデータ項目は最小限としたい。:サービスベンダ →2018年度第4回LiteS規約WG(11月開催)にて承認。	2018年度第2回標準委員会(9月)にて審議。 →受発注者名等についてバイト数拡張の要望あり。(2018年10月) →2018年度第3回標準委員会(12月)にて承認。		承認	V1.7	○	○	V2.2ad0		
30	B-2017-011 / L-2017-011 / F-2017-011	メッセージへのデータ項目追加	メッセージの折り返し利用等における利便性向上のため、メッセージヘデータ項目を追加する。	<input type="checkbox"/> 標準BP Ver.1.5→Ver.1.7 「2.4 データ項目定義およびマトリックス」(p.54-p.83) 「2.5 標準メッセージ一覧表」(p.84-p.173) ⇒【CR別添①、②】 <input type="checkbox"/> LiteS実装規約Ver.2.1ad.7 →LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「B.情報表現規約 X.メッセージごとの使用データ項目」(p.499-p.520) ⇒【CR別添①、②】	標準BPからメッセージの記載を削除する方針が決定されたことを受けて、標準BPへのCRは提出しない。 2017年度はLiteS実装規約のCR提出を見送った。 →2018年度第3回LiteS規約WGにて、設備見積、設備機器見積を除く各メッセージについてCR提出することとなった。→設備見積、設備機器見積の各メッセージは、F-2017-011として、別途作成する。 →CR別添②を2018年度第4回LiteS規約WGにて承認。	2018年度第2回標準委員会(9月)にて審議。 →設備見積、設備機器見積では、 ・鑑は変更可(使用していない) ・明細は変更不可(使用している)ので、CR別添②を修正した。【要修正】 →2018年度第3回標準委員会(12月)にて承認。		承認				V2.2ad0		

Line No.	CR管理No.	Title	概要	改訂反映先	標準BPWG／LiteS規約WG検討進捗	標準委員会審議進捗	審議結果	状態	標準BP反映Ver.	標準BPに反映対象	反映状況	LiteS実装規約反映Ver.	実装規約反映Ver.	反映状況
31	B-2017-012 / L-2017-012	一連のメッセージを特定するキー項目に係るデータ項目	一連のメッセージを特定する以下のキー項目を新設するとともに、データチェック値による指定を廃止する。 ＜新設＞ *参照データ処理No. *見積依頼帳票No. *見積依頼データ処理No. *見積回答帳票No. *見積回答データ処理No. *注文データ処理No. *注文請け帳票No. *注文請けデータ処理No. *出来高要請帳票No. *出来高要請データ処理No. *出来高報告帳票No. *出来高報告データ処理No. *出来高確認帳票No. *出来高確認データ処理No. ＜廃止＞ *〔1170〕データチェック値	□標準BP Ver.1.5⇒Ver.1.7 「2.4 データ項目定義およびマトリックス」(p.54～p.83) 「2.5 標準メッセージ一覧表」(p.84～p.173) ⇒【CR別添①、②】 □LiteS実装規約Ver.2.1ad.7⇒LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「2.3. データ項目定義と運用の詳細」(p.68～p.112～p.155～p.194～p.263～p.345～p.423～p.463～) ⇒【CR別添③】 □LiteS実装規約Ver.2.1ad.7⇒LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「B.情報表現規約―X.メッセージごとの使用データ項目」(p.499～p.520) ⇒【CR別添①、②】	第2回標準委員会の審議結果を受けて、取り下げ。	第2回標準委員会(12月開催)にて、「システム改修への影響大により、一連のメッセージを特定するキー項目を新設は見送る。」との方針を決定。		取下げ						
32	B-2017-013 / L-2017-013	使用メーカー、使用商社に関する項目新設	(1)以下の2項目について、品名と数量単位を別項目とすることにより、自動計算による利用が可能となる。 *〔1185〕使用メーカー購入品名、数量単位 *〔1189〕使用商社購入品名、数量単位 (2)明細には〔1247〕明細別使用メーカーコード、〔1249〕明細別使用商社コードがあるが、鑑には使用メーカーコード、使用商社コードがないので、追加し、法人番号を設定できるようにする。	□標準BP Ver.1.5⇒Ver.1.7 「2.4 データ項目定義およびマトリックス」(p.54～p.83) 「2.5 標準メッセージ一覧表」(p.84～p.173) ⇒【CR別添①、②】 □LiteS実装規約Ver.2.1ad.7⇒LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「2.3. データ項目定義と運用の詳細」(p.68～p.112～p.155～p.194～p.263～p.345～p.423～p.463～) ⇒【CR別添③】 □LiteS実装規約Ver.2.1ad.7⇒LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「B.情報表現規約―X.メッセージごとの使用データ項目」(p.499～p.520) ⇒【CR別添①、②】	第4回LiteS規約WG(12月)にて追加不要と判断。CRを提出しない。			取下げ						
33	L-2017-014	明細別参照帳票No.の使用方法に関する記述の訂正	「(2) 取引を特定するデータ項目」に、〔1204〕明細別参照帳票No. には受注者の納品番号、〔1377〕明細別参照帳票No.2には注文番号をセットする、との記載があるが、これらに限定されないため、記載を改める。	■LiteS実装規約Ver.2.1ad.7⇒Ver.2.1ad.8 (p.420, p.460)	2017年度第5回LiteS規約WG(1月)にて未審議のため、2017年度はCRの提出が見送られた。			取下げ						

Line No.	CR管理No.	Title	概要	改訂反映先	標準BPWG／LiteS規約WG検討進捗	標準委員会審議進捗	審議結果	状態	標準BP反映Ver.	標準BPに反映対象	反映状況	LiteS実装規約反映Ver.	実装規約反映Ver.	反映状況
34	L-2017-015	電子証明書の暗号強化に伴う電子証明書プロファイルの変更	新暗号アルゴリズムへの移行に伴う電子証明書プロファイルの変更	■LiteS実装規約Ver.2.1ad.7→Ver.2.1ad.8 (p.2、p. 27、p.45)	2017年度第4回LiteS規約WG(12月)および2017年度第5回LiteS規約WG(1月)にてCR提出を確定。	第3回標準委員会にて承認された。		承認	—			V2.1ad8	○	○
35	L-2017-016	全体工期等の新設	以下のデータ項目は平成28年度までにCR承認済みであり、標準BPに反映する。 また、LiteS実装規約にも追加を反映するためCRを提出する。 1379 全体工事開始日 1380 全体工事終了日 1377-明細別参照帳票No.2 1378-明細別参照年月日2 1375-単価(小数3桁)	■標準BP Ver.1.5→Ver.1.7 「2.4 データ項目定義およびマトリックス。」(p.54～p.83) 「2.5 標準メッセージ一覧表」(p.84～p.173) ⇒【CR別添①、②】 ■LiteS実装規約Ver.2.1ad.7→LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「2.3. データ項目定義と運用の詳細」(p.68～p.112～p.155～p.194～p.263～p.345～p.423～p.463～) ⇒【CR別添③】 ■LiteS実装規約Ver.2.1ad.7→LiteS実装規約Ver.2.2ad.1 「B.情報表現規約 X.メッセージごとの使用データ項目」(p.499～p.520) ⇒【CR別添①、②】	※標準BPは、CR承認済み、未改訂。 2017年度第5回LiteS規約WG(1月)にて以下の3項目について、タグ番号の上2桁を偶数に訂正すべきと指摘されたが、既にシステム実装済みの実績が確認されたことから、タグ番号の変更に係るCR提出を見送った。 1377 明細別参照帳票No.2 1378 明細別参照年月日2 1375 単価(小数3桁)	全体工期に係る2項目の新設(平成28年度承認済み)に伴い、以下の4項目の摘要変更について、第3回標準委員会にて承認された。 1379 全体工事開始日 1380 全体工事終了日 1052 工事・納入開始日 1053 工事・納入終了日・納入期限		承認	—		V2.2ad0			
36	L-2017-017	「確定注文書」の印刷例	発注者および受注者の特定に係るデータ項目の新設、ならびに、契約条件に係るデータ項目の新設等に伴い、「確定注文書」の印刷例についても、レイアウト変更を行う。	□CI-NET LiteS実装規約Ver.2.1 ad.7指針・参考資料→LiteS実装規約Ver.2.2ad.1指針・参考資料 「V. 電子契約データにおける注文業務帳票の印刷例」(p.142)	LiteS実装規約指針・参考資料への反映は、CR不要とのLiteS規約WG判断により、CR提出は行わない見込み。			CR不要						
37	L-2017-018	単価小数点桁数の拡張	請負契約外メッセージ向けに[1375]単価(小数3桁)を新設済みだが、[1222]単価の小数桁数も標準BPでは3桁であり、LiteS規約も1→3桁に変更する。	LiteS実装規約Ver.2.2ad.1	2017年度第4回LiteS規約WG(12月)にて取り下げを決定。			取下げ						
38	L-2017-019	データチェック値のうち、自メッセージチェック項目の廃止	[1179]データチェック値のうち、自メッセージのチェックを目的に伝達される以下の項目を廃止する。 ＜廃止項目＞ ・内訳レコード数 ・明細数量の絶対値 ・依頼情報等の作成年月日時分秒 ・返信情報の作成年月日時分秒 ・内訳照合 ・階層構造	LiteS実装規約Ver.2.2ad.1	2017年度第5回LiteS規約WG(1月)にて未審議のため、2017年度はCRの提出が見送られた。			取下げ						

Line No.	CR管理No.	Title	概要	改訂反映先	標準BPWG/LiteS規約WG検討進捗	標準委員会審議進捗	審議結果	状態	標準BP反映Ver.	標準BPに反映対象	反映状況	LiteS実装規約反映Ver.	実装規約反映Ver.	反映状況
39	B-2018-001 / L-2018-001	基本契約メッセージの新設	基本契約申込／承諾メッセージを新設する。 [1428]本文 はB-2017 -004にて承認	2020年4月に民法改正が施行される見込みであることから、施行前に基本契約メッセージを実装したい場合は、LiteS実装規約Ver.2.1ad.8に反映させる必要がある。 なお、LiteS実装規約指針・参考資料への反映は、CR不要とのLiteS規約WG判断(L-2017-017参照)により、「基本契約書」の印刷例のCR提出は行わない。	■第3回LiteS規約WG(8月)にて以下の修正指示あり。 ・基本契約メッセージを特定するためのキー項目に、[1302]基本契約番号を追加する。 ・帳票レイアウトでは、右上に[1007]帳票No.を印字しているところ、[1302]基本契約番号を印字するように変更する。 ・基本契約メッセージを、工事契約や単価契約等の個別工事でも利用できるようにするため、「工事コード」を任意項目として追加する。 ・任意項目であるため、「工事コード」はキー項目には含めない。 ■意見公募(12月) 意見公募の結果を踏まえた対応案を第6回LiteS規約WG(2月)にて承認。 以下は要検討。2019/04/04 なお、本メッセージは以下の業務等にも適用できると考えられる。 ・覚書 ・単価契約 ・工事契約	2018年度第4回標準委員会(2月開催予定)にて審議予定。 2019/03/06第4回標準委員会にて承認。Ver.2.1ad.8 ・以下の2点を修正の上、承認する。 ・[1373]様式コード(新規)のコードに合わせて、「レイアウト案A1/A2」は「様式コード=12」、「レイアウト案B1/B2」は「様式コード=11」に訂正する。 ・様式コードは受注者と発注者が各々設定してよい。		承認	V1.7	○	○	V2.1ad8 2019/04/04岩村: V2.2ad0	○	○
40	B-2018-002	基本契約書の印刷出力様式を指定するためのコードの新設	基本契約書の印刷出力様式を指定するためのコードを新設する。 ・1373 様式コード	□標準BP Ver.1.5→Ver.1.7 □LiteS実装規約Ver.2.1ad.7→Ver.2.1ad.8(注:本改訂内容については、L-2018-001が包括して記載されているため、実装規約のCRは作成していない)	第3回LiteS規約WG(8月)にて、名称を「様式コード」に変更の上、2桁とすることを条件に承認。	2018年度第3回標準委員会(12月)にて承認。		承認	V1.7	○	○	V2.1ad8	L-2018-001に包括されている	
41	B-2018-003	軽減税率を指定するためのコードの追加	[59]課税分類コードにおいて、軽減税率を指定するためのコードを追加する。	□標準BP Ver.1.5→Ver.1.7 □LiteS実装規約Ver.2.1ad.7→Ver.2.1ad.8	第3回LiteS規約WG(8月開催予定)にて、「4:経過措置」と「5:軽減税率措置」の違いについて、指針・参考資料に記載することを条件に承認。	(L-2018-007と併せて審議予定。) 2019/03/06第4回標準委員会にて承認		仮承認 承認	V1.7	○	○	V2.1ad8 Ver.2.2ad.0		
42	L-2018-004	[1058]支払条件:部分払い割合のセット方法に関する追記	[1058]支払条件:部分払い割合のセット方法について、出来高請求メッセージを利用しないあるいは支払条件が固定の場合、(N属性なので)「0」をセットすることを追記する。	□LiteS実装規約Ver.2.1ad.8の確定注文／注文請けメッセージ	2018年度第5回LiteS規約WG(12月)にて承認。	2018年度第3回標準委員会(12月)にて承認。		承認				V2.2ad0 2019/04/04岩村: V2.2ad0		
43	B-2018-005 / L-2018-005	[1042]工事場所・受け渡し場所名称等の項目名の変更	[1042/1173]工事場所・受け渡し場所名称／略称等の項目名について、「建設業法令遵守ガイドライン」(国土交通省)における、建設業法第20条第3項の趣旨に照らした「工事内容」の明示すべき事項「① 工事名称、② 施工場所」等の項目名と整合するよう変更する。	□LiteS実装規約Ver.2.1ad.8	2018年度第4回LiteS規約WG(11月)にて審議。→影響度を確認の上、2018年度第5回LiteS規約WG(12月)にて再審議予定。→2018年度第5回LiteS規約WG(12月)にて承認。→2018年度第3回標準委員会(12月)の指摘事項を受けて、2018年度第6回LiteS規約WG(2月開催予定)にて再審議。→2019年度に継続審議。 →ベンダ確認中であり、2019年度第1回LiteS規約WGで要審議	2018年度第3回標準委員会(12月)にて、「建設業法令遵守ガイドライン」における「① 工事名称、② 施工場所」等をCI-NETのいずれのデータ項目にセットしているかを各社に確認することが指示された。 →20190410にメール送付(ベンダへ調査中)			V1.7	○	審議前のため未反映。 →承認後に反映	V2.1ad8	○	審議前のため未反映。 →承認後に反映

Line No.	CR管理No.	Title	概要	改訂反映先	標準BPWG／LiteS規約WG検討進捗	標準委員会審議進捗	審議結果	状態	標準BP反映Ver.	標準BPに反映対象	反映状況	LiteS実装規約反映Ver.	実装規約反映Ver.	反映状況
44	L-2018-006	[1313]請求算定方式コードのセット方法に関する追記	以下を追記する。 ・出来高請求メッセージを利用しない場合、(X属性なので)ブランクをセットする。	<input type="checkbox"/> LiteS実装規約Ver.2.1ad.8の確定注文／注文請けメッセージ	2018年度第5回LiteS規約WG(12月)にて承認。	2018年度第3回標準委員会(12月)にて承認。		承認				V2.1ad8 V2.2ad0 2019/04/04岩村: V2.2ad0		
45	L-2018-007	消費税計算区分のコード追加に伴う計算方法の定義	消費税計算区分コード毎の計算方法をLiteS実装規約に明記する。 ＜参考＞2019年10月の増税と同時に「区分記載請求書等保存方式」に移行、2023年10月に「適格請求書等保存方式」(インボイス制度)に移行される。	<input type="checkbox"/> LiteS実装規約Ver.2.1ad.8	L-2017-007の関連CR。 2018年度第5回LiteS規約WG(12月)にて、各社の消費税計算方法について現状確認の上、検討予定。→2019年度に継続審議。 →2019年度第1回LiteS規約WGで要審議(20190416未作成)				V1.7	○	審議前のため未反映。 →承認後に反映	V2.1ad8	○	審議前のため未反映。 →承認後に反映
46	L-2018-008	[1288]明細データ属性コード及び[1289]補助明細コードの追加に伴うメッセージ個別ルールの変更	基本契約メッセージの新設において、[1428] 本文 を新設するに伴い、[1288] 明細データ属性コード及び[1289]補助明細コードの共通ルールにおいて、「9 本文」、「81 本文行」、「82 改ページ」を利用可能なメッセージを明記する必要が生じた。	<input type="checkbox"/> LiteS実装規約Ver.2.1ad.8	L-2017-008の関連CR。 2018年度第4回LiteS規約WG(11月)にて承認。	2018年度第3回標準委員会(12月)にて承認。 2019/03/06第4回標準委員会にて、以下の承認。 基本契約メッセージに使用: 81 本文行 注文、受けメッセージに使用: 82 改ページ承認。 標準BPVer.1.7: 81 本文行、82 改ページの2つのコードを追加する予定。 →[1288]明細データ属性コード(9)と[1289]補助明細コード(82)(改ページ)の使用方法の検討は2019年度に引き継ぎ(B-2019-001/L-2019-001) LiteS規約WG Ver.2.1ad.8: 基本契約メッセージに81 本文行 Ver.2.2ad.0: 注文、受けメッセージ		承認				V2.1ad8 2019/04/04 Ver.2.1ad.8: 基本契約メッセージに81 本文行 Ver.2.2ad.0: 注文、受けメッセージに82 改ページ	○	○

Line No.	CR管理No.	Title	概要	改訂反映先	標準BPWG／LiteS規約WG検討進捗	標準委員会審議進捗	審議結果	状態	標準BP反映Ver.	標準BPに反映対象	反映状況	LiteS実装規約反映Ver.	実装規約反映Ver.	反映状況
47	B-2018-009 / L-2018-009	[新規]適格請求書発行事業者登録番号の新設(インボイス制度における適格請求書発行事業者の登録番号の新設)	平成 35 年 10 月1日から、複数税率に対応した消費税の仕入税額控除の方式として適格請求書等保存方式(インボイス制度)が導入される。適格請求書等保存方式の下では、税務署長に申請して登録を受けた課税事業者である「適格請求書発行事業者」が交付する「適格請求書」等の保存が仕入税額控除の要件となる。 この適格請求書には、適格請求書発行事業者の名称や「登録番号」などを記載する必要がある。この登録番号を「T+法人番号」(適格請求書発行事業者が法人番号を有する場合)、または、個人事業主に新たに付番予定の番号とすることが定められたことを受けて、新設する必要がある。	<input type="checkbox"/> 標準BP Ver.1.7 <input type="checkbox"/> LiteS実装規約Ver.2.1ad.8	2018年度第5回LiteS規約WG(12月)にて審議。→2018年度第6回LiteS規約WG(2月)にて承認。	2018年度第4回標準委員会(3月)にて承認。		承認	V1.7	○	○	V2.1ad8 Ver.2.2ad.0		
48	B-2019-001 / L-2019-001	[1289]補助明細コードの追加	[1288]明細データ属性コード(9)と[1289]補助明細コード(82)により、約款等の改ページの使用方法を検討する。 ■標準BP Ver.1.5 「3.20.3 補助明細コードリスト」(p.204-) ■経緯 ①L-2017-008 [1288] 9:本文 のみ承認 ②L-2018-008 [1289] 81:本文行 のみ承認 ③L-2019-001 [1289] 82:改ページ	実装規約ver2.1ad8	B-2017-008/L-2017 -008の未承認部分を引き継ぎ				V1.7	○	審議のため未反映。→承認後に反映	V2.2ad0		
49														
50														
51														

帆足 実装規約 区メッセージごとの仕様データ項目 6. 基本契約メッセージの使用データ項目一覧表の作成
帆足 BPv1. 51の記載箇所の指示
熊谷 BPと実装規約の相関図

緑字はCTI熊谷が追記